

事業番号	15 07 02	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	PTA指導者研修事業費				担当課	部局	教育委員会事務局
総合5か 年計画	プロジェクト				課・室	文化財・生涯学習課	
	施策の総合的展開	7-3 生涯を通じた学びと文化・スポーツに親しむ環境づくり 1 学びの成果が生きる生涯学習の振興			E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	H8 ~	

1 事業の概要

目指す姿	PTA指導者を対象に、社会教育関係団体としてのPTA活動の意義・役割を研修・啓発し、その資質向上並びにPTA活動の振興を図る。 少子化により、会員が減少しているが、研修参加人数の維持を図る。 親の学びを支援する学習プログラムを作成し、市町村を通じ普及を進めることにより、家庭教育の一層の充実を図る。										
現状 (予算編成時)	○家庭や地域の教育力の低下、社会状況の変化に伴い子どもたちをめぐる今日的な諸課題(登下校時の安全確保、いじめ・不登校の問題、薬物の乱用、携帯・インターネットの問題、出会い系サイトの問題等)への対応のあり方や現状理解が必要となっている。 ○PTAの指導者を対象に、多様な課題解決へ向けての研修を通して、単位PTA等へ広く啓発し、家庭や地域の教育力向上を図る必要がある。										
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 PTA指導者研修会実施要綱									
成果目標・ 事業内容	① 成果目標(H27)										
	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会の開催 義務6回(6広域で各1回)、高校4回(4通学区で各1回) ・保護者に対する子どもの性被害防止の観点を踏まえたメディアリテラシーや情報モラルに関する講演会・分科会等の実施(各研修会を含む) ・親として身につけたい心構えや知識、技能等を「親の学び」としてプログラム化し、市町村へ普及させるため、プログラムの骨子づくりに向けた現状分析等の調査研究を行う。 										
	② 事業内容 (単位:千円)										
		項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初)	H27 (要求)	H27 (予算案)				
	講演及び分科会の実施	直接	・義務関係:6か所で実施 ・高校関係:4か所で実施	210	210	210					
	「親の学び」プログラムの作成	直接	・プログラム作成のための調査研究	0	-	81					
	合計			210	210	291					
事業 コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況				
	前年度繰越						項目	H26末 (見込)	H27		H28 目標
	当初予算	350	210	210	210	291	目標	成果	達成状況		
	補正予算						研修会開催 回数	10回	10回		
	合計(A)	350	210	210	210	291	参加者数	2,100人	2,100人		
	一般財源	350	210	210	210	291					
	県債										
	国庫支出金										
	その他	0	0	0	0	0					
	決算額(B)	327	133								
概算 人件費	職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50					
概算人件費(C)	4,129	4,129	4,129	4,129	4,129	4,129					
概算事業費(B(A)+C)	4,456	4,262	4,339	4,339	4,420						
指摘事項等への対応 <input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善	(指摘事項等)					(対応)					
要求からの主な変更点	「親の学び」プログラム作成の事業(事業番号150707)を統合										